



2022年2月21日

各 位

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 会 社 名   | ニューラルポケット株式会社                        |
| 代 表 者 名 | 代表取締役社長 重松 路威<br>(コード番号：4056 東証マザーズ) |
| 問 合 せ 先 | 取締役 CFO 種 良典<br>(TEL 03-5157-2345)   |

### 株式会社ネットテンの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2022年2月21日付の取締役会決議により、以下のとおり、株式会社ネットテン（以下「ネットテン」といいます）の全株式を取得することによる子会社化（以下「本件株式取得」といいます）について決定いたしましたので、お知らせいたします。なお、同日、本件株式取得を目的として資金の借入を決定しております。資金の借入については、2022年2月21日付「資金の借入に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 1. 株式の取得の理由

当社は、「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションに、眼をもった AI カメラを街なかにも拡げることで、リアル空間のデジタル化による社会課題の解決を目指しております。

当社は、2019年よりサイネージ広告サービスを開始するとともに、地方自治体や不動産デベロッパー、商業施設向けにサイネージ機器を活用した人流解析や防犯・防災ソリューションの提供も進めております。

ネットテンは、小売店や飲食店、官公庁向けに屋外向け電子看板（フルカラービジョン）の設置販売を行っています。ビルの壁面に設置する大型電子看板から置き型の小型電子看板まで設置場所に合わせ、さまざまな大きさ・形態の電子看板を販売しております。全国に9か所の営業拠点を構え、これまでに約7,000社に対し、10,000台以上を販売設置した実績を有しています。

旧来型の屋外看板から電子看板への移行が急速に進んでおり、屋外電子看板市場は、年平均成長率10.4%<sup>注1</sup>と見込まれております。ネットテンは、コロナ禍で対面営業が抑制された影響により、2021年7月期業績は前期比で横ばいとなったものの、市場の追い風を受けて過去3年間の売上高年平均成長率は12.2%となっております。2022年7月期の6か月経過時点の累積売上高（2021年7月21日から2022年1月20日まで）は、953百万円（年換算で1,906百万円相当<sup>注2</sup>）です。

当社は、ネットテンをグループに迎え、全国にあるネットテンの強力な営業網と多様な電

子看板設置ノウハウ、メンテナンス体制を活用し、AI を搭載した屋外電子看板や AI サイネージを普及・運用する体制を拡充いたします。

注1：出典 富士キメラ総研「デジタルサイネージ市場総調査 2021」

注2：年換算売上は累積売上高（2021年7月21日から2022年1月20日まで）953百万円に12/6を乗じた額。

## 2. 異動する子会社（ネットテン）の概要

|                           |                         |             |          |          |
|---------------------------|-------------------------|-------------|----------|----------|
| (1) 名 称                   | 株式会社ネットテン               |             |          |          |
| (2) 所 在 地                 | 大阪府大阪市住吉区千駄2丁目2番24号     |             |          |          |
| (3) 代表者の役職・氏名             | 代表取締役社長 上田 貴志           |             |          |          |
| (4) 事 業 内 容               | デジタルLEDサイネージ販売、ホームページ制作 |             |          |          |
| (5) 資 本 金                 | 1,000万円                 |             |          |          |
| (6) 設 立 年 月 日             | 2003年8月20日              |             |          |          |
| (7) 大株主及び<br>持株比率         | 上田 貴志 (100%)            |             |          |          |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係       | 資本関係                    | 該当事項はありません。 |          |          |
|                           | 人的関係                    | 該当事項はありません。 |          |          |
|                           | 取引関係                    | 該当事項はありません。 |          |          |
| (9) 当該会社の最近4年間の経営成績及び財政状態 |                         |             |          |          |
| 決 算 期                     | 2018年7月期                | 2019年7月期    | 2020年7月期 | 2021年7月期 |
| 純 資 産                     | 517百万円                  | 644百万円      | 776百万円   | 903百万円   |
| 総 資 産                     | 1,886百万円                | 2,207百万円    | 2,550百万円 | 2,864百万円 |
| 1株当たり純資産                  | 258万円                   | 322万円       | 388万円    | 451万円    |
| 売 上 高                     | 1,263百万円                | 1,470百万円    | 1,816百万円 | 1,785百万円 |
| 営 業 利 益                   | 88百万円                   | 169百万円      | 245百万円   | 195百万円   |
| 経 常 利 益                   | 86百万円                   | 190百万円      | 245百万円   | 204百万円   |
| 当 期 純 利 益                 | 50百万円                   | 126百万円      | 131百万円   | 126百万円   |
| 1株当たり当期純利益                | 25万円                    | 63万円        | 65万円     | 63万円     |
| 1株当たり配当金                  | 0円                      | 0円          | 0円       | 0円       |

2021年7月期は、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等により、対面営業が抑制された影響を受け、業績は横ばい。

2022年7月期の累積売上高（2021年7月21日から2022年1月20日まで）は、953百万円（年換算で1,906百万円相当）です。

注：年換算売上は6か月経過時点の累積売上高（2021年7月21日から2022年1月20日まで）953百万円に12/6を乗じた額。

### 3. 株式取得の相手先の概要

|                  |             |
|------------------|-------------|
| (1) 氏名           | 上田 貴志       |
| (2) 住所           | 大阪府         |
| (3) 上場会社と当該個人の関係 | 該当事項はありません。 |

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

|               |  |
|---------------|--|
| (1) 異動前の所有株式数 | 一株<br>(議決権の数：一個)<br>(議決権所有割合：－%)   |
| (2) 取得株式数     | 200 株<br>(議決権の数：200 個)   |
| (3) 取得価額      | <p>株式会社ネットテンの普通株式 2,400 百万円<br/>                     アドバイザリー費用等 (概算額) 19 百万円<br/>                     合計 (概算額) 2,419 百万円</p> <p>上記の普通株式の対価に加え、当社と売主であるネットテンの代表取締役社長上田貴志氏との間で締結された株式譲渡契約に定める対応事項が完了することを条件に、100 百万円を同氏に対して追加の対価として支払う予定です。</p> <p>また、株式取得後、ネットテンより、同氏に対し、退職金として同社が保有する有価証券及び貸金債権 (概算合計額：10 百万円) を譲渡する予定ですが、金銭を支給する予定はありません。</p> |
| (4) 異動後の所有株式数 | 200 株<br>(議決権の数：200 個)<br>(議決権所有割合：100%)   |

### 5. 日程

|             |            |
|-------------|------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年2月21日 |
| (2) 契約締結日   | 2022年2月21日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 2022年2月21日 |

### 6. 今後の見通し

当社は、2021年12月24日に開示いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項」のとおり、積極的な M&A を成長戦略の一つに掲げております。ネットテンの連結子会社化に

より、屋外サイネージを活用した新たなサービス展開の加速を見込んでおります。本件株式取得に伴う 2022 年 12 月期の当社連結業績に与える影響は精査中であり、精査の完了次第、速やかにお知らせいたします。

2022 年 2 月 10 日付の決算短信で開示した 2022 年 12 月期の当社連結業績予想は本件の影響を考慮しておりません。

# 株式会社ネットテンの概要

## 会社概要



**会社名** 株式会社ネットテン  
**設立** 2003年8月  
**代表者** 代表取締役社長 上田貴志  
**本社** 大阪市住吉区千駄2-2-24  
**事業概要** 小規模小売店舗、飲食店、官公庁に対し電子看板（デジタルLEDサイネージ）の販売(89%)、ホームページ制作業務(10%)、その他(1%)。  
**拠点** 大阪本社、大阪営業本部、東京支店、横浜支店、仙台支店、新潟支店、広島支店、名古屋支店、福岡支店（計9拠点）  
**人員数** 140名  
**導入実績** 電子看板について、全国約7,000社、累計1万台超の設置実績で全国トップのシェア



大阪、東京を中心に  
全国9つの拠点



## 電子看板の設置事例

# DigiLook

※ネットテン社が販売設置しているLED電子看板のブランド名称

### ビル壁面設置



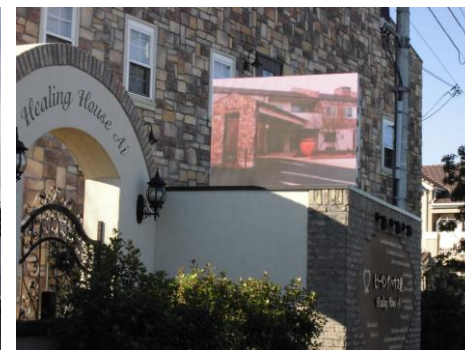
### スタンド型



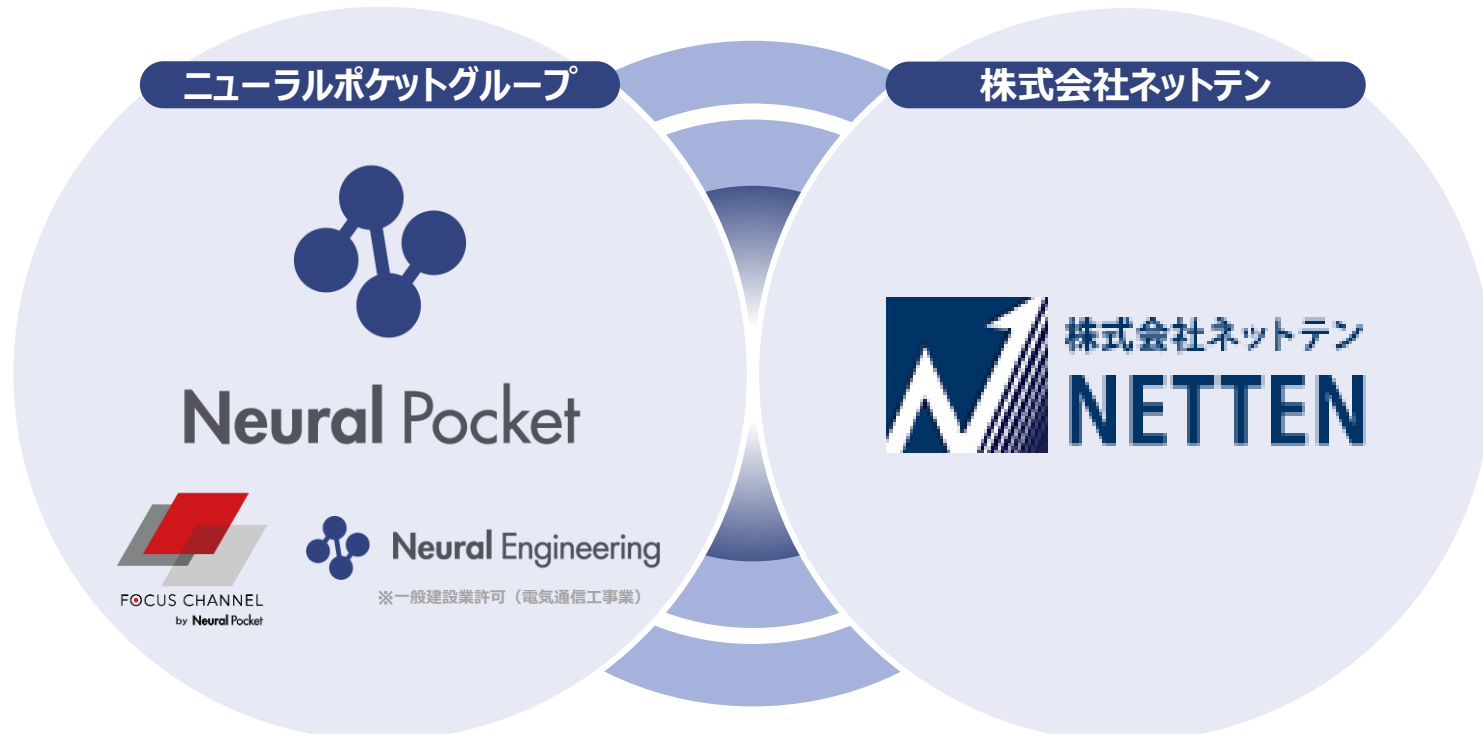
### 支柱設置



### 袖看板



# ネットテン社との事業シナジー創出を進める



主力  
商品

AIサイネージ、  
スマートシティAIソリューション

電子看板（LEDサイネージ）

顧客・  
営業網

大企業・官公庁の顧客網

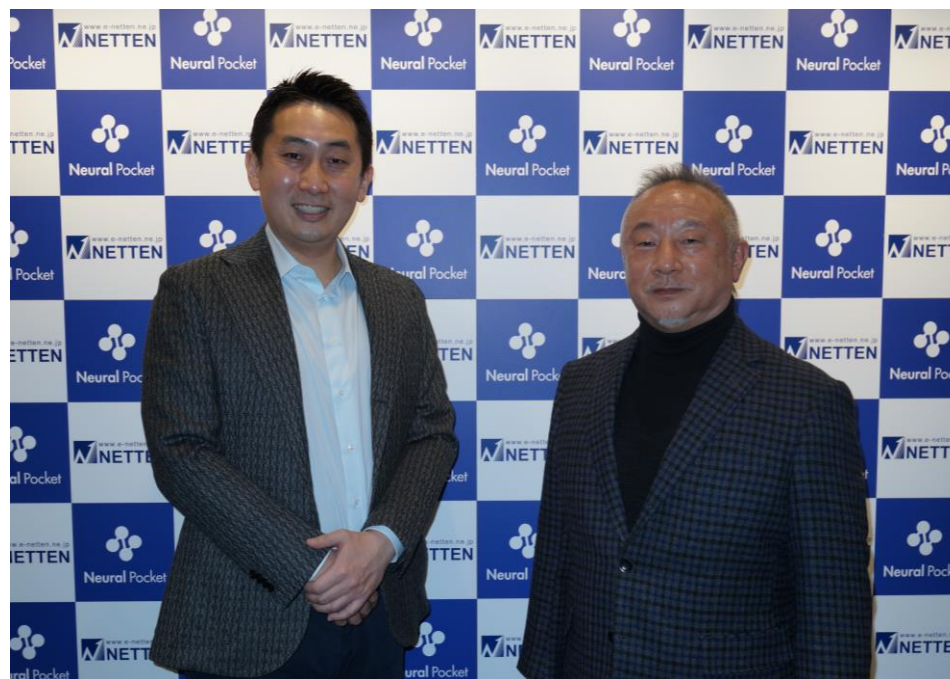
中小企業を中心とする  
ロングテールの顧客網

技術

AIアルゴリズム、広告配信ネットワーク、  
建業法許可

LED機器のファブレス設計、  
コンテンツ製作

## 2月21日開催 調印式の様子



左：当社代表重松、右：株式会社ネットテン 代表取締役社長上田貴志氏

### 当社代表 重松のコメント

ニューラルポケットは2018年の創設以来、「世界を便利に、人々を幸せに」というミッションのもと、AI技術を活用したスマートシティ化の取組を実施して参りました。

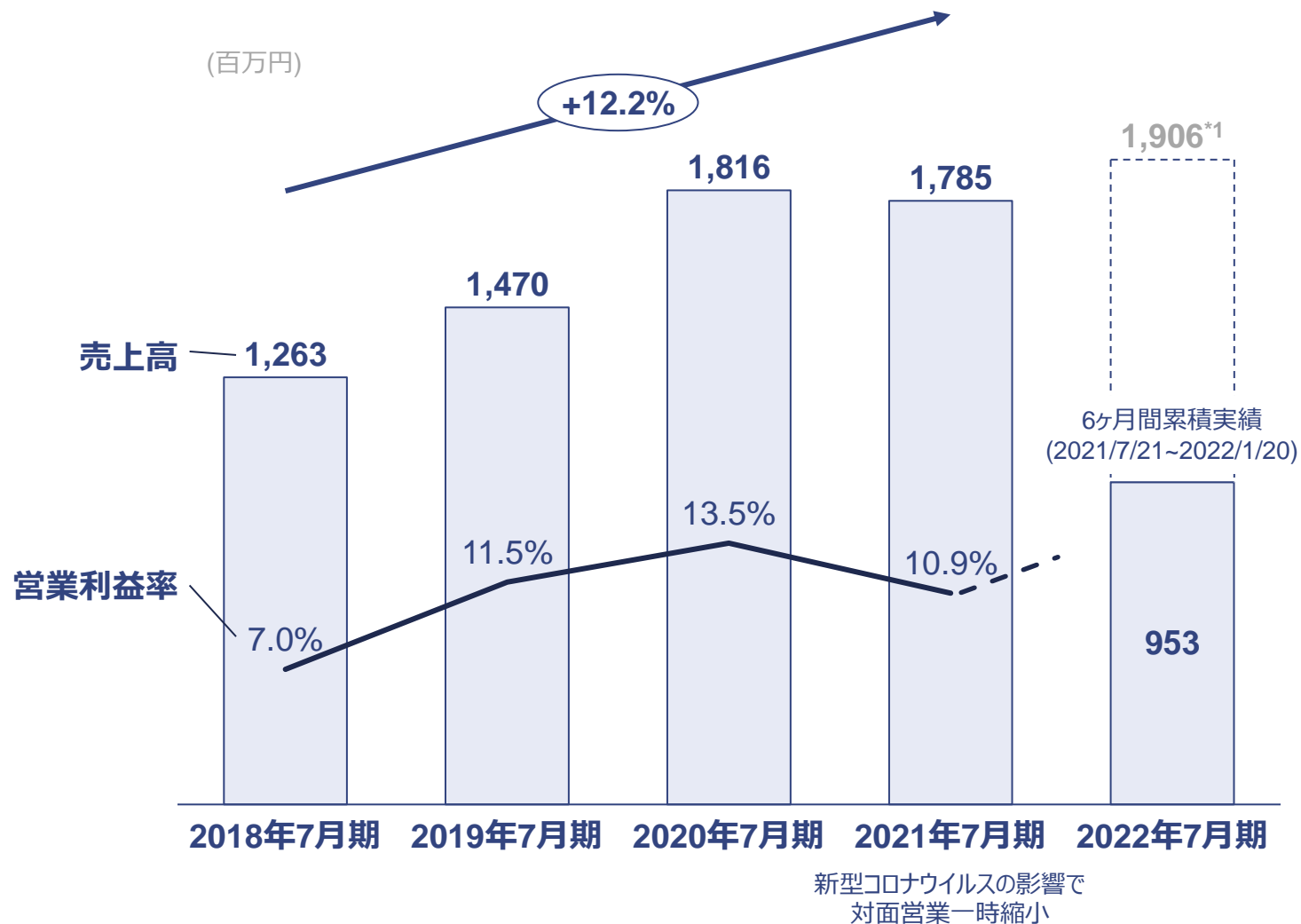
本日、屋外カラービジョン最大手のネットテン社と歩みをとむにすることで、屋内外における総合的なスマートシティソリューションサービスを提供できる体制を整えることができました。また、ネットテン社の保有する全国網の営業販売体制や7,000社を超える顧客ネットワークを最大限活かし、国内外におけるスマートシティ化を加速して参ります。

### 株式会社ネットテン 代表取締役 上田貴志のコメント

当社では長年、屋外看板事業に取り組んで参りました。PCがインターネットに接続され、今ではスマートフォンもインターネット接続がなされる中、屋外カラービジョンをインターネットに接続することで、リアルタイムで表示を変えることにより付加価値を提供してまいりました。

今後はニューラルポケットの保有するAI技術や広告配信技術を活用して、更にカメラを活用したAI技術や広告配信技術を取り入れることで、大きな事業への更なる飛躍が実現されるものと確信しております。

# ネットテン社業績推移：堅調に増収トレンド続く



\*1 2021/7/21から2022/1/20の6ヶ月累積売上上に2 (=12ヶ月 / 6ヶ月) を乗じ、年換算売上を算出



# 当社連結売上への影響（イメージ）

(百万円)

- AIメディア
- デジソリューション
- ライフスタイル

